

幕別町消費者被害防止

ネットワークニュース

第10号 平成29年1月1日

発行：幕別町消費者被害防止
ネットワーク事務局
(幕別町消費生活センター)
連絡先：0155-55-5800
設立：平成27年12月18日

家族が集まるお正月だから！ 話しあおう！

高齢者詐欺・トラブル予防は、 みんなが主役！

架空請求・還付金のお知らせ、必ずもうかる投資話などの高齢者に対する詐欺は、被害が増え続けています。手口はますます巧妙化し、一人で防ぐのは困難です。



【家族】

週に一度は
電話をかけよう

【高齢者】

お金の話が出たら
すぐに誰かに
相談しよう

【友人・地域の方】

日頃から高齢者に
声かけをしよう

帯広警察署管内における特殊詐欺被害は、

(平成28年11月末現在)

12件
約2,125万円

発生しています。帯広警察署管内で確認されている被害の手口は、還付金詐欺・融資保証金詐欺・金融商品等取引名目詐欺です。特殊詐欺被害にあわないよう、代表的な手口について紹介します。



オレオレ詐欺

親族や金融機関職員を名乗り、借金返済やトラブルの弁済を名目にだまし取る。

架空請求詐欺

不特定多数の人にハガキやメールを送り、有料サイトの登録料等の未払い金等を名目にだまし取る。

ギャンブル必勝法詐欺

雑誌やメールでパチンコ必勝法や競馬必勝法などと表示し、申し込んできた人から情報を名目にだまし取る。

還付金詐欺

役場や金融機関職員等をかたり、医療費等の還付金手続きをすると伝え、商業施設等へ行かせ、ATMでお金を振込ませる。

融資保証金詐欺

会社等に、融資をする内容の文章を送り、融資を受けようとする人から手数料・保証料などを名目にだまし取る。

金融商品等取引名目詐欺

パンフレットを送りつけ、さらに電話で未公開株や外国通貨などの購入を勧め、購入代金を名目にだまし取る。

【詐欺の電話でよく使われることば】

- 「携帯をなくして番号を変えた」「風邪をひいて声がおかしい」
- 「会社のカバンをなくした」「重要書類、手形をなくした」
- 「金を使い込んだ」「妊娠させてしまった」「交通事故を起こした」
- 「レターパック、ゆうパック、宅急便で現金を送ってほしい」
- 「現金、キャッシュカードを部下（同僚）に取りに行かせる」
- 「キャッシュカード番号などの情報が流出している」
- 「儲け話があるので、名義を貸してほしい」
- 「被害に遭ったお金は、取り返すことができます」
- 「（身に覚えがないのに）あなたを告訴します」
- 「戻ってくるお金があるので、ATMに行ってください」
- 「情報料を払えば、宝くじ（ロト6）の当選番号を教えます」



【未然防止ポイント5カ条】

★ひとりで決めないで、誰かに相談する。

電話だけで判断せず、家族や警察に相談しましょう。

★電話でお金のお話をしない。

簡単に儲かる「うまい話」はありません

★家族で事前に合言葉を決めておく。

普段から連絡を取り合って、家族にしかわからないことばを決めておきましょう。

例)「ペットの名前は?」「お父さんの誕生日は?」「お母さんの得意料理は?」

★常に留守番電話に設定する。

留守番電話に切り替わって、相手が名乗ってから電話に出るようにしましょう。

★詐欺の手口を知る。

新聞やテレビ、ラジオなどで手口を知れば、余裕を持って対処できます。



幕別町消費生活センター

電話番号：0155-55-5800
相談時間：午前9時～午後4時
(札内は第①③⑤水曜午後7時迄)

幕別相談室

火・木曜日
役場1階相談室
(正面玄関右手)

札内相談室

月～金曜日
札内福祉センター
(電話相談も担当)

忠類相談室

第②④水曜日
忠類コミュニティセンター